

A コース

「法令遵守」・「生産性向上」と 建設業の今を考える

講義内容

1. 担い手3法改正と現場の生産性向上
2. 最近の工事問題と建設業法・法令遵守と監督処分
3. 質問事例から考える建設業法のコンプライアンス

9/29
Thursday

平成28年度 秋期

サテライト講習

東京で行われる最高の講師陣の講習を
名古屋・大阪のサテライト会場で
リアルタイムに受講!

橋梁の補修・補強の ポイント

9/30
Friday

講義内容

1. 鋼橋の補修・補強における施工時の留意点
2. 震災時における応急復旧から本復旧まで
3. PC橋の維持保全の基本
4. PC橋の診断から補修・補強

B コース

こちらも
チェック!

監理技術者講習

ホームページから申込みできます

<http://www.jctc.jp/>

※QRコードからのアクセスは一部できない場合があります。

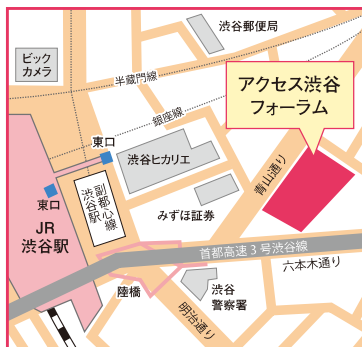


山下 永夏

こんな 講習です!

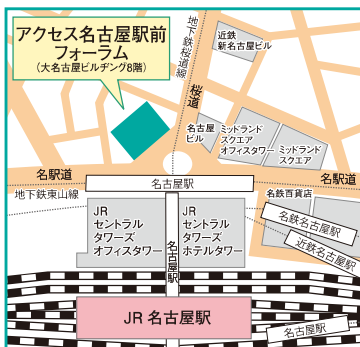
- ・東京で実施する講習を、映像伝送(インターネット回線)により、主要都市(今回は名古屋・大阪)の講習会場で同時に放映し、受講していただきます。
- ・遠方の方や長期研修に参加するのが難しい方でも、近くの会場で **短期講習・経費負担削減**。
- ・各会場から双方向に講師と **リアルタイム** で質疑応答が行えます。
- ・期間内であれば、受講後も講義内容の **質問をメールでお受け** します。
- ・各コースとも後援団体の **CPD登録講習** です。

アクセス渋谷フォーラム
メイン会場/東京(渋谷)



東京都渋谷区渋谷2-15-1
渋谷クロスタワー24階
JR「渋谷」駅、東口より徒歩3分

アクセス名古屋駅前フォーラム
サテライト会場/名古屋



愛知県名古屋市中村区名駅3-28-12
大名古屋ビルディング8階
JR「名古屋」駅、桜通口より徒歩約3分

アクセス梅田フォーラム
サテライト会場/大阪(梅田)



大阪市北区小松原町2-4
大阪富国生命ビル12階
JR「大阪」駅より、地下街を通じて直結

主催

一般財団法人 **全国建設研修センター**
Japan Construction Training Center

後援

- (一社) 全国建設業協会
- (一社) 全国土木施工管理技士会連合会
- (一社) 建設コンサルタンツ協会
- (一社) 全国測量設計業協会連合会

A
コース

Title 「法令遵守」「生産性向上」と建設業の今を考える

平成28年**9月29日(木)**
講習時間 **9:10～17:00**

9:10～9:20 講習についての説明

1時限目

9:20～11:30(130分)

担い手3法改正と現場の生産性向上

【講師】 桑原 茂雄

株式会社 浅沼組 本社事業本部 企画部長兼建設マネジメント室長

品質確保と担い手確保を目的とした担い手3法改正を受注者の視点から解説するとともに、ポイントとなる現場の生産性向上のために受注者に求められる現場力について解説します。

11:30～12:30 昼食休憩

2時限目

12:30～14:40(130分)

最近の工事問題と建設業法・法令遵守と監督処分

【講師】 金田 興一

建設工事の施工管理法令研究会 専門委員 元国土交通省 中部地方整備局 営繕部長

法令遵守のための建設業法のポイントを最近の法改正をまじえて解説します。また、最近の工事問題事例による監督処分や建設業の構造的問題対策の一つとして策定された「民間工事の適正な品質を確保するための指針」のポイントを解説します。

14:40～14:50 休憩

3時限目

14:50～17:00(130分)

質問事例から考える建設業法のコンプライアンス

【講師】 富田 裕

TMI 総合法律事務所 弁護士

事業実施の際に建設業法の解釈で迷うことがあります。本講習では、建設業法のコンプライアンスについて、質問事例をもとに考えていきます。確定的な答えを出すことは困難ですが、一緒に考える機会としたいと思います。

B
コース

Title 橋梁の補修・補強のポイント

平成28年**9月30日(金)**
講習時間 **9:10～16:40**

9:10～9:20 講習についての説明

1時限目

9:20～10:50(90分)

鋼橋の補修・補強における施工時の留意点

【講師】 福島 道人

一般社団法人 日本橋梁建設協会 保全委員会 保全第一部会 副部会長
JFE エンジニアリング 株式会社 橋梁事業部 営業部 改築営業室

施工事例の紹介を中心に補修・補強工事における施工上の留意点を解説します。

10:50～11:00 休憩

2時限目

11:00～12:30(90分)

震災時における応急復旧から本復旧まで

【講師】 柿沼 努

一般社団法人 日本橋梁建設協会 保全委員会 保全第一部会 委員
株式会社 横河ブリッジ 設計本部 東京設計第二部 保全計画担当 主幹

震災後の復旧活動には、道路交通の早期の確保が必要です。わが国は、多くの地震に見舞われ、大きな被害を経験し、社会基盤の復旧を行ってきました。これらの経験を次に生かすため、鋼橋における震災直後の応急対策から本復旧までの補修や補強事例について解説します。

12:30～13:30 昼食休憩

3時限目

13:30～15:00(90分)

PC橋の維持保全の基本

【講師】 堀越 直樹

一般社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会 保全補修委員会 保全補修部会 委員
オリエンタル白石 株式会社 技術研究所 主任研究員

PC橋特有の劣化事例とその維持保全計画の基本的な考え方を具体的なPC技術を例にして解説します。

15:00～15:10 休憩

4時限目

15:10～16:40(90分)

PC橋の診断から補修・補強

【講師】 堀越 直樹

PC橋特有の維持保全の考え方や特有の点検ポイントとその評価方法および補修・補強方法について事例を基に解説します。

※各コース共、受講後に『講習修了証』をお渡しします。※講習科目及び講師は変更する場合がありますので、ご了承ください。

講習
申込

下記の当センターホームページからサテライト講習を選択の上、ページ内の「申込みの流れ」をご確認いただきお申込みください。

当センターホームページはこちら

<http://www.jctc.jp/>

全国建設研修センター

検索

募集
人数
・
受講
費用

※受講費用にはテキスト代・消費税が含まれています。
※各会場定員になり次第締切りとさせていただきます。
※お申込み辞退は極力、ご遠慮ください。

申込
期間

平成28年**8月15日(月)～9月21日(水)**

※申込期間を過ぎてお申込みを希望される方は、電話でお問合わせください。

各
コース
毎

メイン会場
東京(渋谷)

100名 15,000円/人

サテライト会場
名古屋・大阪

各**100名 12,000円/人**

問合せ先



一般財団法人

全国建設研修センター

事業推進室 サテライト講習係

ご質問等は電話で、お気軽にお問合わせください。

<http://www.jctc.jp/>
042(300)1741

〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2